

②観光交流室 指定管理者施設管理状況評価結果（各施設の総合評価）

<評価の視点>

- (1) 適正性の視点
法令等の遵守、安全性の確保、個人情報の保護など、法令や計画に基づき適正な管理が履行されているか
- (2) 有効性の視点
① 施設の設置目的の達成
施設目的に沿った事業の実施、施設管理が行われているか
② サービス向上の取り組み
市民サービス向上・市民の満足度の向上が図られているか
- (3) 効率性の視点
適正な管理によって経費の縮減が図られているか

- (1)~(3)の評価の視点(4項目)について、次の4段階で評価
- ・ A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている
 - ・ B 適正な管理が行われている
 - ・ C 概ね適正に管理されているが一部課題がある
 - ・ D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である

総合評価

(1)、(2)①、(2)②、(3)の4項目の評価を踏まえ総合評価

- 【A】4項目のうち、2つ以上がAで、C、Dの評価がない
- 【B】4項目のすべてがB以上の評価（Aが1つ以下）
- 【C】4項目のいずれかにCが含まれる（D評価はない）
- 【D】4項目のいずれかにDが含まれる

No.	施設名	指定管理者	評価の視点				総合評価	施設所管課等	電話番号	頁	
			(1)	(2)	(3)						
			①	②							
1	いわき市石炭・化石館	一般社団法人いわき観光まちづくりビューロー	B	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。	観光事業課	22-7480	1
2	ウッドピアいわき	一般社団法人いわき観光まちづくりビューロー	B	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。	観光事業課	22-7480	3
3	いわき新舞子ハイツ	常光サービス(株)	B	B	B	B	B	・平成31年度より、常光サービス(株)が新たに指定管理者となり管理を行っている。同社はこれまでの事業経験から得た知見を基に、老朽化が進む建物や設備の維持管理や長寿命化について適切に対応を行った。また、収支の改善を図る観点から、従来の経費内容の見直しや、従業員教育を通じた顧客サービスの向上に積極的に取り組んだ。	観光事業課	22-7480	5
4	いわき市勿来関文学歴史館	公益財団法人いわき市教育文化事業団	B	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者アンケートを実施し、サービス向上に努めている。	観光事業課	22-7480	7
5	いわき市海竜の里センター	海竜の里運営協議会	B	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者の安全確保のため、定期的に遊具の点検等を行っている。	観光事業課	22-7480	9
6	いわき市ライブいわきミュウじあむ	(株)いわき市観光物産センター	B	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。	観光事業課	22-7480	11
7	さはこの湯公衆浴場	一般財団法人いわき市公園緑地観光公社	B	B	B	C	C	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者のニーズ、苦情、トラブルに対して迅速に対応している。 ・本施設を取り巻く環境が変化していることを踏まえ、収支改善のための施策を検討し、実施していく必要がある。	観光事業課	22-7480	13

7施設 【A評価 該当なし、B評価 6施設、C評価 1施設、D評価 該当なし】

指定管理者施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室	観光事業課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市石炭・化石館			
(2) 根拠条例	いわき市石炭・化石館条例			
(3) 設置目的	石炭及び化石に関する資料の収集・保存及び展示をすることにより、市民の知識及び教養を高め、もって市民の福祉の向上に寄与する。			
(4) 施設概要	敷地面積 21,977.80㎡、延床面積 4,204.13 ㎡ 1階／化石展示室、模擬坑道、生活館、ホール、収蔵庫、事務室、会議室、倉庫、講堂、売店 2階／資料展示室			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	(一社) いわき観光まちづくりビューロー			
(2) 指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、企画展、各種講座、体験イベントの開催、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		平成30年度	令和元年度	備 考
事業 計画	入館者数	86,000	90,000	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
実績	入館者数	87,703	90,774	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		平成30年度決算 （指定管理者）	令和元年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料		0	0	
使用料・利用料減免額		0	0	
利用料金収入		0	0	
委託料（指定管理料）		83,272,000	84,196,000	
その他事業収入		0	0	
			0	
収入計（円）		83,272,000	84,196,000	
人件費		34,423,627	35,530,873	
食糧費		23,097	4,260	
会議費		4,260	5,061	
旅費交通費		249,770	257,450	
通信運搬費		696,606	632,679	
広告宣伝費		1,670,178	2,753,902	
販売促進費		0	12,938	
消耗品費		678,100	1,127,769	
被服費		78980	83520	
修繕費		197,741	289,894	
印刷製本費		2,790,640	2,183,880	
燃料費		93,336	89,515	
光熱水費		13,770,258	11,728,048	
賃借料		2,773,004	2,832,158	
保険料		391,420	312,030	
諸謝金		368,994	258,749	
租税公課		2,816,622	3,067,516	
負担金		101,000	101,000	
委託費		21,468,617	22,085,401	
手数料		674,635	839,357	
支出計（円）		83,270,885	84,196,000	
収 支（円）		1,115	0	
その他の管理経費（円）		527,580	7,810,000	

<p>5 評価（令和元年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。 ・ 指定管理者の経営状況は安定しており、安定的な施設管理が実施されている。
<p>(2) 有効性の視点</p>
<p>①施設の設置目的の達成</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企画展や体験教室など、多くの市民が参画する事業展開が図られ、市民の知識・教養の向上に寄与している。
<p>②サービス向上の取り組み</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 案内や受付係を接客研修会に参加させ、接客サービスの向上に努めている。 ・ 利用者アンケートやボランティアへの聞き取りを行い、多様化する市民ニーズの対応に努めている。
<p>(3) 効率性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアを活用して配置職員を最小限にし、人件費の縮減に努めている。
<p>(4) 総合評価</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・ 利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室	観光事業課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	ウッドピアいわき			
(2) 根拠条例	いわき市モデル木造施設条例			
(3) 設置目的	本市の豊富な木材資源の有効利用を図り、その需要の拡大に資するため。			
(4) 施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・木造一部二階建て 合掌組構造（テンション膜工法） 建築面積506.13㎡ 延床面積721.64㎡ 木材使用量約60㎡ 			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	（一社）いわき観光まちづくりビューロー			
(2) 指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な施設運営を行うこと。 ・利用者に対して適切なサービスの提供を行うこと。 ・石炭・化石館の施設、設備及び展示品等の維持管理を適切に行うこと。 ・当該指定管理者が業務に関連して取得した利用者の個人に関する情報を適切に管理するために必要な措置を講ずること。 				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
	項 目	平成30年度	令和元年度	備 考
事業 計画	入館者数	50,000	50,000	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
実績	入館者数	46,691	40,498	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
	項 目	平成30年度決算 （指定管理者）	令和元年度決算 （指定管理者）	備 考
	使用料			
	使用料・利用料減免額			
	利用料金収入			
	委託料（指定管理料）			委託料なし
	その他事業収入			
	収入計（円）	0	0	
	人件費			
	修繕費			
	設備管理費			
	保安警備費			
	備品購入費			
	消耗品費			
	光熱水費			
	保険料			
	公租公課			
	その他施設管理費			
	支出計（円）	0	0	
	収 支（円）	0	0	
	その他の管理経費（円）	0	0	

<p>5 評価（令和元年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。 ・ 指定管理者の経営状況は安定しており、安定的な施設管理が実施されている。
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企画展や体験教室など、多くの市民が参画する事業展開が図られ、市民の知識・教養の向上に寄与している。
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 案内や受付係を接客研修会に参加させ、接客サービスの向上に努めている。 ・ 利用者アンケートやボランティアへの聞き取りを行い、多様化する市民ニーズの対応に努めている。
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアを活用して配置職員を最小限にし、人件費の縮減に努めている。
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・ 利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室	観光事業課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき新舞子ハイツ			
(2) 根拠条例	いわき市いわき新舞子ハイツ条例			
(3) 設置目的	市民の余暇等を活用した健康の増進及び保養の機会の確保を図るとともに、本市の豊かな観光資源及び物産を広く紹介することにより、ゆとりのある市民生活のための利便の増進並びに本市の観光及び物産の振興の確立に資すること			
(4) 施設概要	1 宿泊保養施設（客室：33室、多目的ホール：4室、温泉浴室）			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	常光サービス(株)			
(2) 指定期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日	公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
1 宿泊施設機能を利用した保養の場の提供に関する事業の実施 2 体育施設機能を活用した健康の増進及び交流人口の拡大に関する事業の実施 3 本市の観光資源及び物産の紹介並びに観光客の誘致に関する事業の実施 4 いわき新舞子ハイツの使用に関する業務 5 いわき新舞子ハイツの施設、設備、備品等の維持管理に関する業務 6 条例等の規定により指定管理者が行うこととされている業務 7 その他、いわき新舞子ハイツの管理に必要な業務				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		平成30年度	令和元年度	備 考
事業 計画	宿泊者数（人）	19,880	15,900	
	その他施設利用者数（人）	71,940	69,400	
実績	宿泊者数（人）	14,266	11,076	
	その他施設利用者数（人）	59,194	64,389	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		平成30年度決算 （指定管理者）	令和元年度決算 （指定管理者）	備 考
営業収入（利用料金等）		204,224,751	170,738,000	
営業外収入（市委託料等）		0	60,608,000	
その他収入（東電賠償金等）		52,570,482	0	
収入計（円）		256,795,233	231,346,000	
原材料費		67,986,596	47,744,000	
管理諸費		119,146,085	112,176,000	
営業諸費		73,438,607	70,778,000	
租税公課費		5,453,650	6,467,000	
減価償却費		370,827	0	
固定資産除却費		774,101	0	
支出計（円）		267,169,866	237,165,000	
収 支（円）		-10,374,633	-5,819,000	
その他の管理経費（円）		2,578,500	267,788,972	

<p>5 評価（令和元年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 条例・協定等の規定に基づき、適正な施設管理が行われている。</p>
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 施設の設置目的である「観光の振興」を達成するため、特に宿泊業務における顧客満足度を向上させるための施策を重点的に行った。（宿泊室の修繕、夕食献立の見直し等）</p> <p>・ 利用料収入については、新型コロナウイルス感染症の影響等の外部要因により落ち込みが見られた。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 接客等に関する研修を重点的に行い、サービス品質の向上に努めた。</p> <p>・ アンケートや日々の接客を通じて顧客の意見を集め、それを基にサービスの改善を行った。</p>
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 経費の内容を改めて精査し、縮減に努めた（リース備品類の見直し、配置する人員数の適正化等）。また、老朽化が進んでいる建物や設備の長寿命化を図る観点から、必要性が高いものから修繕を行った。</p>
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 平成31年度より、常光サービス㈱が新たに指定管理者となり管理を行っている。同社はこれまでの事業経験から得た知見を基に、老朽化が進む建物や設備の維持管理や長寿命化について適切に対応を行った。また、収支の改善を図る観点から、従来の経費内容の見直しや、従業員教育を通じた顧客サービスの向上に積極的に取り組んだ。</p>
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室	観光事業課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市勿来関文学歴史館			
(2) 根拠条例	いわき市勿来関文学歴史館条例			
(3) 設置目的	市民の勿来関に係る文学及び歴史についての知識及び教養の向上と観光事業に資するため。			
(4) 施設概要	敷地面積 5,111.205 m ² 、延床面積 809.45 m ² 1階／前室、ホール、資料展示室、トイレ、事務室、倉庫、休憩室、和室、 2階／ホール、資料展示室、特別展示室			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	(公財) いわき市教育文化事業団			
(2) 指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日	公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、企画展、各種講座、体験イベントの開催、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
	項 目	平成30年度	令和元年度	備 考
事業 計画	利用者数	10,000	10,000	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
実績	利用者数	7,494	8,016	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
	項 目	平成30年度決算 （指定管理者）	令和元年度決算 （指定管理者）	備 考
	使用料	1,515,100	1,312,100	
	使用料・利用料減免額	0	0	
	利用料金収入	0	0	
	委託料（指定管理料）	32,909,000	36,323,000	
	受取手数料	0	0	
	雑収入	18,000	29,816	
	収入計（円）	32,927,000	36,352,816	
	人件費	16,306,239	14,671,896	
	報償費	89,610	70,908	
	旅費	318,803	294,673	
	消耗品費	1,093,549	1,053,980	
	被服費	25,000	10,000	
	燃料費	6,147	22,202	
	印刷製本費	1,283,635	1,882,220	
	光熱水費	2,791,037	1,938,506	
	修繕費	502,329	339,410	
	医薬材料費	14,432	5,250	
	通信運搬費	685,225	456,061	
	広告宣伝費	194,000	229,010	
	手数料	35,270	64,914	
	保険料	30,500	4,400	
	委託料	4,516,720	4,973,388	
	使用料及び賃借料	215,976	318,106	
	負担金	31,000	51,000	
	租税公課	1,333,837	1,530,897	
	消耗什器備品費	798,876	1,319,230	
	間接経費	1,568,000	3,602,000	
	支出計（円）	31,840,185	32,838,051	
	収 支（円）	1,086,815	3,514,765	
	その他の管理経費（円）	810,540	767,800	

<p>5 評価（令和元年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。</p>
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>① 施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 企画展や体験講座の開催に重点を置き、積極的に勿来関に係る文学及び歴史についての知識及び教養の向上に寄与している。</p>
<p>② サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 利用者アンケートを実施し、サービス改善に努めている。</p>
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 空調器の温度管理による節電、節水等の省エネ対策を徹底させ、光熱水費の縮減に努めている。</p>
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。</p> <p>・ 利用者アンケートを実施し、サービス向上に努めている。</p>
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p> <p>・ 近年利用者数が減少傾向にあることから、利用者の声を聞きながら、将来的には展示内容の見直し等により施設の魅力向上を図っていく必要がある。</p>

指定管理者施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室	観光事業課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市海竜の里センター			
(2) 根拠条例	いわき市海竜の里センター条例			
(3) 設置目的	本市から産出される古生物の化石を活用し、地域の観光の拠点及び学習、レクリエーション等の場として、地域の活性化に資する。			
(4) 施設概要	敷地面積 15,571.42㎡、建築面積 679.33 ㎡ 屋内施設／レストラン、物品販売コーナー、管理事務所、 屋外施設／恐竜すべり台、小型恐竜模型、観覧車、ドラゴンコースター、パ ラトルーパー、多目的広場、いわき市屋内遊び場いわきっず「るるん」			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	海竜の里運営協議会			
(2) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		平成30年度	令和元年度	備 考
事業 計画	利用者数	60,000	60,000	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
実績	利用者数	58,082	22,994	一部遊具の故障による遊具利用者の減
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		平成30年度決算 （指定管理者）	令和元年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料		6,881,600	3,024,620	
使用料・利用料減免額		0	0	
利用料金収入		0	0	
委託料（指定管理料）		22,634,000	22,934,000	
雑収入		119,636	113,345	
繰越金		1,226,920	2,675,691	
収入計（円）		23,980,556	25,723,036	
人件費		14,392,894	13,858,804	
通信費		50,142	53,674	
光熱水費		2,166,504	2,073,286	
使用料		31,928	30,446	
修繕費		219,240	1,818,800	
備品費		75,600	660,000	
消耗品費		111,625	63,987	
委託料		3,245,592	3,542,150	
印刷費		0	37,400	
旅費		103,850	119,150	
支払手数料		12,096	5,334	
租税公課費		895,230	380,880	
支出計（円）		21,304,701	22,643,911	
収 支（円）		2,675,855	3,079,125	
その他の管理経費（円）		525,930	60,990	

<p>5 評価（令和元年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。</p>
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 地域の観光の拠点として地域の活性化に役立っている。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 季節イベントの開催やイベントに応じた遊戯施設の無料開放によって利用促進を図っている。</p>
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 塗装、草刈、樹木の剪定、清掃等は職員が行い、経費削減を図っている。</p> <p>・ 空調機の温度管理による節電、及び節水等の省エネ対策を徹底させ、光熱水費の削減に努めている。</p>
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。</p> <p>・ 利用者の安全確保のため、定期的に遊具の点検等を行っている。</p>
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p> <p>・ 遊具施設の老朽化が進んでおり、安全性や必要性等を考慮しながら、遊具施設のあり方等について検討をしていく。</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室	観光事業課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市ライブいわきミュウじあむ			
(2) 根拠条例	いわき市ライブいわきミュウじあむ条例			
(3) 設置目的	本市の豊かな観光資源及び物産を総合的に紹介し、併せて本市の文化、都市交流等に関する知識の普及を図ることにより、観光及び物産の振興並びに地域文化の確立に資する。			
(4) 施設概要	延床面積 594.58㎡（いわき・ら・ら・ミュウ2階の一部） 内容/民芸品展示コーナー、工芸品展示コーナー、祭・郷土芸能コーナー、都市交流コーナー、クルージングシアター、マルチメディア観光ガイドなど			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	(株) いわき市観光物産センター			
(2) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日		非公募	
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、企画展、各種講座、体験イベントの開催、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		平成30年度	令和元年度	備 考
事業 計画	利用者			
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
実績	利用者	334,003	265,433	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		平成30年度決算 （指定管理者）	令和元年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料				
使用料・利用料減免額				
利用料金収入		0	0	
委託料（指定管理料）		40,938,000	41,328,000	
その他事業収入				
収入計（円）		40,938,000	41,328,000	
人件費		14,441,000	14,181,000	
旅費		121,000	121,000	
消耗品費		5,000,000	2,400,000	
リニューアル費		0	2,860,000	
燃料費		21,000	21,000	
光熱費		1,704,000	1,704,000	
修繕費		300,000	300,000	
通信運搬費		117,000	117,000	
手数料		19,000	19,000	
広告費		825,000	824,000	
保険料		367,000	367,000	
委託費		868,000	868,000	
使用料及び賃借		104,000	114,000	
備品購入費		375,000	375,000	
負担金補助及び交付金		13,644,000	13,644,000	
消費税		3,032,000	3,412,000	
支出計（円）		40,938,000	41,328,000	
収 支（円）		0	0	
その他の管理経費（円）		0	0	

<p>5 評価（令和元年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。</p>
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 多くの企画展や体験イベントなどを開催し、市民に対し本市の文化に関する知識の普及に寄与している。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 利用者アンケートを実施し、サービス向上に反映させている。</p> <p>・ 利用者に最新の観光情報を提供できるよう、職員が積極的に情報収集を行い、観光マニュアルを作成している。</p>
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 適正な人員配置により、人件費の削減を図っている。</p> <p>・ 空調機の温度管理による節電、及び節水等の省エネ対策を徹底させ、光熱水費の削減に努めている。</p>
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。</p> <p>・ 利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。</p>
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者施設管理状況評価票（令和元年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室	観光事業課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	さはこの湯公衆浴場			
(2) 根拠条例	いわき市さはこの湯公衆浴場条例			
(3) 設置目的	恵まれた温泉資源を生かし、市民の健康の維持増進及び地域の振興に資する。			
(4) 施設概要	敷地面積 850.55 m ² 、延床面積 878.6 m ² 地下1階／機械室、1階／大浴室（幸福の湯・宝の湯）、身障者用浴室（長寿の湯）、各更衣室、ロビー、フロント、事務室、トイレ、エレベーター1基、2階／温泉資料展示コーナー、更衣室、マッサージ室、トイレ、機械室、3階／大広間、ロビー、湯沸室、トイレ、機械室			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	（一財）いわき市公園緑地観光公社			
(2) 指定期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		平成30年度	令和元年度	備 考
事業 計画	利用者数	170,000	170,000	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
実績	利用者数	154,516	139,733	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		平成30年度決算 （指定管理者）	令和元年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料		0	0	
使用料・利用料減免額		0	0	
利用料金収入		36,242,357	37,541,282	
委託料（指定管理料）		0	0	
その他事業収入		130,226	108,803	
収入計（円）		36,372,583	37,650,085	
仕入額		6,081,933	5,452,213	
人件費		10,502,268	10,092,878	
交際費		8,892	11,381	
被服費		24,000	8,940	
消耗品費		567,891	511,195	
消耗備品費		101,272	0	
通信運搬費		138,554	137,195	
印刷製本費		64,800	0	
光熱水費		7,933,885	8,222,340	
修繕費		135,540	92,740	
手数料		1,553,542	1,408,931	
保険料		226,460	226,460	
委託料		11,915,856	12,092,792	
使用料及び賃借料		91,750	92,350	
負担金		10,000	10,000	
広告宣伝費		144,180	36,600	
販売促進費		10,660	15,400	
雑費		9,000	9,280	
租税公課		543,764	807,549	
雑損益		223,310	0	
減価償却費		1,641		
支出計（円）		40,289,198	39,228,244	
収 支（円）		-3,916,615	-1,578,159	
その他の管理経費（円）		1,439,100	881,000	

5 評価（令和元年度の状況）
<ul style="list-style-type: none"> A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている B 適正な管理が行われている C 概ね適正に管理されているが一部課題がある D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である
(1) 適正性の視点
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。
(2) 有効性の視点
① 施設の設置目的の達成
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 温泉資源を活用して賑わいを創出し、地域の振興及び市民の健康増進に寄与している。
② サービス向上の取り組み
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者からの苦情やトラブルの際は、内容を正確に把握して迅速に対応している。 ・ 職員の知識、資質向上のため、研修会に参加し人材育成に努めている。 ・ 各種イベントを実施するなど、お客様の満足度向上に努めている。
(3) 効率性の視点
<p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 源泉調整による温泉使用量の低減、節電、節水等の省エネ対策を徹底し、光熱水費の削減を図っている。 ・ これまで、パート職員の活用により経費削減を図ってきたものの、人員が集まりづらい状況となっており、一部においてやむなく派遣職員を使用したため、経費が増加している。
(4) 総合評価
<p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・ 利用者のニーズ、苦情、トラブルに対して迅速に対応している。 ・ 本施設を取り巻く環境が変化していることを踏まえ、収支改善のための施策を検討し、実施していく必要がある。
(5) 課題がある場合の今後の改善方法
<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年4月1日より、キョウワプロテック株式会社いわき事業所が本公衆浴場初となる民間企業の指定管理者となり、管理運営を行っている。今後も同指定管理者との連携強化を図りながら、収支改善に努めていく。 ・ 各種業務の委託先を見直すこと等により、支出の削減を図る。 ・ HPやSNS等を活用した広報の充実化、空調改修等による快適な環境の創出等により、利用者及び収入の増加を図る。